



国際ロータリー第2790地区

千葉南ロータリークラブ会報 THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル
 ■会長■ 松尾 博之 ■幹事■ 齋藤 良堯 ■会報委員長■
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2022-23年度

第2786回

2022年9月30日(金) 点鐘12時30分 (晴れ)

《千葉南RC・千葉港RC合同ガバナー公式訪問》



千葉港RC・林会長 千葉南RC松尾会長

- ◆ロータリーソング『R-O-T-A-R-Y』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

国際ロータリー第2790地区
 ガバナー 小倉 純夫様
 第4グループ ガバナー補佐 鈴木美津江様
 地区幹事長 織田 信幸様
 地区幹事 小柳 俊介様 岩瀬 朋彦様

◆会長挨拶及び報告 松尾 博之会長

皆様、こんにちは。
 本日は、千葉港クラブさんと合同でのガバナー公式訪問です。小倉ガバナー、地区幹事の皆様、ようこそお越し下さいました。ご指導のほど、宜しく願い申し上げます。

◆委員会報告

・米山奨学生・齋藤昌雄カウンセラーより、報告がありました。

◆幹事報告 齋藤 良堯幹事

- ・10月7日(金)は、9日(日)の地区大会へ変更します。
- ・10月14日(金)は、定款により休会です。
- ・11月6日(日)は、第18回国際里山の集いが開催されます。大勢の皆様のご参加をお願い致します。

◆出席報告 (会員数 47名)

出席者数	欠席者数	ピシター	9/16 修正出席率
31名	16名	4名	80.00 %

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい。](#)

千葉RC	月		三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	10/11	センシティブワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	10/11・10/25	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	10/12・10/26	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水		オークラ千葉ホテル
千葉中央RC	木		三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木		京成ホテルミラマーレ

◆ニコニコボックス報告

●松尾博之会長・齋藤良堯幹事

虫たちの鳴き声もいっそう大きくなってまいりました。9月は寒暖の差が大きかったり、また大型台風が上陸し、あちこちに甚大な被害をもたらしたりしました。皆様におかれましては、お変わりございませんか？

さて、本日は千葉港クラブさんと合同でのガバナー公式訪問です。小倉ガバナー、鈴木ガバナー補佐、織田地区幹事長、小柳地区幹事、岩瀬地区幹事の皆様、本日は宜しく願い致します。

●吉田 裕成会員・植松 省自会員・齋藤 昌雄会員

小倉ガバナー、地区幹事長及び幹事の皆様、本日はご指導のほど宜しく願い申し上げます。

鈴木美津江ガバナー補佐、きょうは一段と輝いてみえます。本日は宜しくお願い致します。

伊藤会員、先日、『いとう米』を頂戴し、大変美味しく、秋の味覚をたっぷり味わうことが出来ました。毎年、毎年、有難うございます。

●齋藤 昌雄会員・大塚 裕正会員

9月20日、長男夫婦に次女が産まれました。悠(はるか)と命名しました。お陰様で母子とも健やかです。

●金親 博榮会員・伊藤 和夫会員

小倉ガバナー、織田地区幹事長、小柳・岩瀬地区幹事様、ようこそお越し下さいました。激動の世界の中のナビゲーターとして宜しくお願いします。

●大塚 裕正会員

先日、麻雀をしました。楽しい一日でした。現在、2卓ありますので大勢の方の参加を願います。毎月、第3日曜日09:00～行っております。

本日のニコニコボックス	25,000 円	累計	146,500 円
金の箱	0 円	累計	1,402 円



国際ロータリー第2790地区
ガバナー 小倉 純夫 様



『これからのロータリーを考える』
～本年度RIテーマと
地区活動方針について～

1. 本年度 RI テーマと地区活動方針について

・2022 年度 RI 会長ジェニファー・ジョーンズ氏(RI初の女性会長)は、本年度テーマを IMAGINE ROTARY (イマジン ロータリー)として、「より良い未来をイマジン(想像)し、世界により良い変化を！」と呼びかけた。これを受けて本年度地区スローガンとして次のとおり決定。

「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えてゆこう！」

・従来考えていた地区スローガン「ロータリーを楽しみながら、地域で、そして世界で良いことをしよう！」は、第2スローガンとする。

ロータリーの基本は親睦(fellowship)と奉仕(service)

2. ガバナーの任務・役割について

・クラブの活性化、元気なクラブ作りの支援に尽きる。そ

の為の DLP, CLP の活用→クラブ、会員が主役→クラブの課題とその分析→解決策の検討(ビジョンと行動計画)

・グループ再編問題、ガバナー補佐任命問題を通じて考えたこと

地区とクラブとのコミュニケーションの在り方、信頼関係の再構築

職業奉仕の大切さ(四つのテスト)、クラブの例会における親睦活動の大切さの再確認

例会は心のオアシス(佐藤千寿氏)

・コロナ禍の中でのロータリー活動(パンデミックの教訓)

2 年半に及ぶ新型コロナウイルスの感染拡大→収束の見通し立たず(第7波の到来)

→クラブ例会・行事等の中止(又はオンライン化)

→親睦奉仕活動の停滞、会員の減少

→最近の感染者激増

→コロナとの共生(会員の支援例会・親睦活動の在り方の再検討)

3. ロータリーの歴史を振り返る

・1905年→親睦と相互扶助から出発(一業種一会員制)→社会奉仕の考え→四(五)大奉仕へ

・ロータリーとは、職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集り(ロータリーの友6頁)

・ロータリーの目的、理念→「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むこと」「奉仕の理念」とは→他人を思いやり、他人の為になることをしようとする考え方 セントルイス大会決議

23-34 ロータリーの奉仕の基本理念の確立

・ロータリーの魅力とは、一つの人生哲学「入りて学び出でて奉仕せよ」

(Enter to Learn, Go forth to Serve)

例会(親睦)→出会い、交流(切磋琢磨)→人間としての成長=信用→安定した経

営奉の実践

・日本のロータリーは周回遅れか?(ガラパゴス化)

Vocational Service(職業奉仕)に対する考え方の違い⇔「奉仕の理念」

4. ロータリーの変化とその対応

・2001 年:一業種一会員制の撤廃 2013 年:職業のない人の入会資格を認める

・ロータリーのライオンズ化(団体寄付中心)I serve から We serve へ

・2016 年の規定審議会一柔軟性の採用

{例会と出席}{会員身分} 標準ロータリークラブ定款の条項に従わない規定又は要件をクラブ細則に含めることができる

・2019 年規定審議会 更なる柔軟性の確認

メイクアップ期間を同じ年度内に拡大、職業分類の制限撤廃、ロータリーアクトクラブに RI 加盟を認める

・何故ロータリーは柔軟性を採用したのか?→RI の危機

感(会員の高齢化, 減少)→北米、日本等
 での会員の減少とインド、ヨーロッパ、韓国での会員増
 加(別紙)→悪循環か？
 RIとTRFの一体化→{*いずれライオンズクラブとの合併
 か？
 ・地域に応じた自治権, 裁量権を認める方阿？

5. これからのロータリーについて

- ・ロータリーの目的、四つのテスト、中核的価値観(親睦、奉仕、高潔性、多様性、リーダーシップ)は不変
- ・ロータリーのビジョン声明、行動計画、DEI(多様性、公平性、包摂[生]の提唱
- ・未来の形成委員会(SRF)→地区制度の見直し→内容は不明確(北米の会員の急減が実施の理由か) 2つのパイロット地区で実施(2022年4月規定審議会決議)

6. アフターコロナの新しいロータリーはどうあるべきか

→例会及び奉仕活動の在り方クラブの多様化→衛星クラブ、女性だけのクラブ、若者や老人だけのクラブ等
 元気なクラブ作りの支援のための方策→元気なクラブとは？→CLPの活用

- 1) クラブの中長期目標とその実現のための行動計画の策定(毎年の見直しとチェック)
- 2) 会員同士の交流を深める(クラブ内のオープンなコミュニケーション・DEIの浸透を図る)
- 3) 会員の積極的参加を促す(例会、奉仕活動)財団の補助金を利用して会員全員で奉仕プロジェクトを策定し、奉仕の意識を養い、それを実行する→参加したくなる例会と奉仕活動
- 4) 会員の増強(退会防止)若い人達の入会が無ければロータリーは消滅する
- 5) クラブの若手リーダーの育成→クラブのロータリー研修の実施
- 6) ITの推進(コロナ禍での例会の在り方を再考する)



クラブ協議会(13:40~15:10)



小倉ガバナー



鈴木ガバナー補佐

